



アスチカとびっくす

2017年4月26日発行 発行元 ひろしま避難者の会「アスチカ」
 〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目15-5 tel: 082-962-8124 fax: 082-962-8125
 URL: hirosimahananshanokai-asuchika.com email: hirosima.hinan@gmail.com

「たねまく広場」のオープン日が増えます！

毎月 い ず れ か の 木 曜 日 1 回 & 第 3 土 曜 日

5月から「たねまく広場」のオープン日が増えることになりました。これまで毎週お休みだった木曜日のうち1日と第3土曜日の2日間、「たねまく広場」をオープンします。これは、8.20 広島土砂災害を機に生まれた「若者活動サポートセンター あおぞら」との協働で実現することができました。

東日本大震災から丸6年が経ち、広島に暮らす避難者の多くはこれから先も広島で暮らすことを選んでいきます。避難者というバックボーンを持つ広島での生活者の一人である私たちは、これまでよりもさらに広島の方とのつながりを必要としています。これまでのつながりに加え、新たな広島の方とのつながりを持つために「あおぞら」との協働でのこの2日間がアスチカの新たな力になることを願っています。

※この取り組みはタケダ赤い羽根の助成を受けて実施いたします。

みなさま はじめまして！

若者活動サポートセンター「あおぞら」です！

このたび、ご縁を頂いて「たねまく広場」さんのオープン日の運営に関わらせて頂くことになりました。よろしく願いいたします。私たちは、2014年8月20日の広島土砂災害で被災した安佐北区の被災地域住民と、そのサポーターで立ち上げた市民団体です。

報道はされませんが、安佐北区では未だに復旧活動が続いています。そんな中、私たちは若者の社会貢献活動や地域の市民活動のサポートを通して、地域で互いに支えあえる関係づくりに取り組んでいます。具体的には、被災後の自分たちのこれからを模索しつつ、復旧復興支援活動の他、子どもたちの学習支援や若者就活・キャリア支援、自然の中で楽しく遊びながら社会経験を積む「あ・そ・ぶ」プログラムを行っています。また、担い手がなく荒れ始めた里山の保全活動、地域の祭りや文化の伝承、定住促進など、地域の困りごとや課題をチャンスととらえ、自分たちの地元ネットワークを通じてできることを進めています。

私たちの活動や地元ネットワークが、みなさんのこれからの少しでもお役に立てるよう携わって参ります。新たなオープン日に、ぜひ、お越しください。お待ちしております。



3月、ふくしまのお話を2回聞きました。

3月26日、福島市在住の高校教師赤城修司さんをお招きして「ふくしまのおはなし～『福島トホホ日記のそれから』」を開催しました。原発事故によってもたらされた非日常なものが日常の中にますます紛れ込んでいる様子やご自分の今のお気持ちなどをお話いただきました。赤城さんの撮影した画像や動画は言葉とは違う説得力がありました。淡々と、そして時に面白おかしく、さらにご自身の中の違和感や矛盾もお話してくださいました。

29日には米沢で保育を続けている「青空保育たけの子」の辺見妙子さんをお招きして「それでもやっぱり子どもは森で！ふくしまひろしま森のようちえんのお話し会」を開催しました。避難先から戻ってきた家族から子どもの保育を頼まれ葛藤の末に米沢へ通って保育をするという選択をしたお話や、自然の中で育つことで「遺伝子が変わる（向上する）」という研究報告があったというお話では森のようちえんの意義などもお話してくださいました。自然が健やかであるからこそ安心して取り組める森のようちえんの活動がずっと続けられることを願います。

宮城県 県外避難者支援拠点事業

宮城県から受託した県外避難者支援拠点事業も3年目に入ります。昨年度からは全国3つの支援拠点の1つとして中国・四国、九州、沖縄を担当し、岡山・広島・北九州・福岡・那覇で相談会を開催するなどしてきました。本年も同じ地域を担当することとなり、常時の相談窓口のほか、中国・九州・沖縄でそれぞれの地区での相談会を開催する予定です。

福島県 県外避難者支援拠点事業

昨年度から始まった福島県の県外避難者支援拠点事業を今年も受託しました。昨年度同様に広島県・島根県・山口県を担当します。昨年度は福島県からの自主避難者への住宅支援が打ち切りになるなど、大きな動きがあり、そこにポイントを置いた活動が主でした。また、昨年度は島根、山口の支援体制を整える下準備に1年をかけて取り組みました。

今年度は、特に島根・山口での避難者支援の体制をより目に見えるものにしていくことを目指していま

アスチカは皆さまのサポートを必要としています。

サポートいただける方は、アスチカまでお声かけください。「たねまく広場」をご利用いただくことも有難いサポートです。お気軽に足をお運びください。

また、寄附金は以下の口座でお受けしています。

◆ゆうちょ銀行◆

【記号】15150 【番号】480341

【名称】ひろしま避難者の会 アスチカ

※ 他行からの振り込みの場合は

【店名】五一八（読み ゴイチハチ）

【店番】518 【預金種目】普通預金

【口座番号】0048034

アスチカサポートチーム 参加者募集中！

「ひろしま避難者の会『アスチカ』」や広域避難されている方々を支えることはもちろん、さらに東日本大震災・福島第一原発事故により被災地から遠く離れ避難した「広域避難者支援」の課題や情報を共有したり、意見交換、共同イベント開催などを目指します。

【お問い合わせ】

082-962-8124

asuchika-iw@outlook.jp

<担当>

アスチカサポートチーム岩木

5月 



おしゃべり交流会

「アニメとマンガ」

地域交流会として「おしゃべり交流会」を開催します。先月、先々月と2回「映画」のテーマが続きましたが、今回のテーマはリクエストもあって、「アニメとマンガ」。アニメやマンガで人生に影響を受けたという方もいるなど、実はアニメやマンガを熱く語れる人は多いのではないのでしょうか？そんなアニメ・マンガについて大いに語り合しましょう！

日時：5月24日（水）11:00～13:00

参加費：無料

「たねまく広場」 での催し

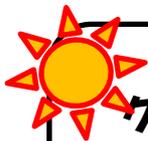


すべての予約・参加申し込みはアスチカ事務局まで！

TEL 082-962-8124

e-mail hiroshima.hinan@gmail.com

会場はすべて **たねまく広場** です。



cooking studio Reve

クッキングレッスン@たねまく広場

メニュー：バケットファルシ

バケットにチーズ・ポテトサラダ・ゆで卵・ベーコン・スナックえんどうを詰めるだけでおしゃれな一品に！ピクニックや運動会のお弁当にぴったりです。

日時 5月19日（金）10:30～13:00

定員 6人 参加費 大人 2000円

講師 宮川亜由美（「cooking studio Reve」主宰）

持ち物 エプロン・ハンドタオル・筆記用具

申込期限 開催日の2日前まで

※開催日2日前以降のキャンセルは全額ご負担いただきますので、ご了承ください



鍼灸治療@たねまく広場

10年のキャリアを持つ鍼灸師をしているアスチカ会員による鍼灸治療。鍼の入門版として、お気軽にご利用ください。

日時：5月23日（火）10:00～13:30

施術料：1500円（ドリンク付）／1コマ（施術20分）

施術：山村政子（山村鍼灸治療院・アスチカ会員）

【予約優先】

10時より30分1コマとしてご予約を承ります。

山村治療院

広島市中区宝町6-30レガロ壱番館301

TEL 080-6243-3631

講師紹介

Cooking studio Reve 主宰

宮川 亜由美 さん

毎月1回、たねまく広場で「cooking studio Reve」の出張レッスンをしてくださっている宮川先生。おうちでまた作れるようにと考えられたReveオリジナルのレシピが人気です。

<プロフィール>

酔心調理師専門学校卒。

フレンチレストランでの経験を生かして、2014年4月に自宅キッチンにて料理教室をスタート。

現在、温品教室以外に、エディオンクラブやガストピア 子育て事業での公民館 出張レッスンでの外部講師や誌面へのレシピ提供なども勤める。



「たねまく広場」について

Open 月・火・水・金 10:00~16:00(祝祭日は休み)
(通常) 第2・4土曜日 12:00~15:00

1. 食べ物の持ち込み自由!

※来られるお子さんの中にはアレルギーを持つお子さんがいることもあります。安全のため、お子さんへお菓子等飲食物を配られることはご遠慮ください。

2. ウォーターサーバーを設置し、セルフでご利用いただくコーヒーやお茶などご用意しています。(¥100~)

3. キッズスペースあります。 ※保護者の方の見守りが基本ですが、金曜日は見守りスタッフがおります。

4. 被災地の地方新聞など、被災地や被災者にかかわる資料を自由にご覧いただけます。

5. 大テーブルは予約利用(10時~13時・13時~16時)が可能です。

利用料: 利用人数×¥500(セルフドリンクコーナー使用料含む)

6. 大テーブルを使つてのミニ教室開催が可能です。教室開催ご希望の方はご相談ください。

(ミニ教室もセルフドリンクコーナーFREE)



上段:「たねまく広場」 下段:アスチカ事務局		5月の予定					4/26現在の予定です。	
月	火	水	木	金	土	日		
1	2	3 (憲法記念日)	4 (みどりの日)	5 (こどもの日)	6	7		
休	休	休	休	休	休	休		
GW中 4/29(土)~5/7(日) お休みさせていただきます。								
休	休	休	休	休	休	休		
8	9	10	11	12	13	14		
				★キッズ見守り		休		
宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相	休	宮:○相 福:○相		休		
15	16	17	18	19	20	21		
			休	★Reveクッキング ★お野菜の日 ★キッズ見守り	★学生向け就活相談 w/あおぞら	休		
宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相	休	宮:○相 福:○相	休	休		
22	23	24	25	26	27	28		
	★鍼灸の日	★おしゃべり交流会	休	★キッズ見守り	★お茶会サロン	休		
	宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相	休	宮:○相 福:○相	福:○	休		
29	30	31						
宮:○相 福:○	宮:○相 福:○相	宮:○相 福:○相						

★=すべての方を対象にした企画です。 ☆アスチカ会員を対象にした企画です。

・毎週金曜日は「キッズ見守りの日」。10:00~12:00、13:00~15:00の時間はスタッフがお子さんの見守りをを行います。ので、ゆっくり広場で過ごしていただくことが出来ます。

・5/19,23,24の詳細は3ページをご覧ください。

・「宮」とは、みやぎ避難者帰郷支援センター:宮城県の県外避難者支援事業の一つです。中・四国・九州・沖縄地方に住む宮城県からの避難者を対象としています。「○」はセンターのオープン日。「相」は相談窓口の開設日です。

・「福:○」と表記のある日は福島県の県外避難者生活再建支援事業を担う拠点のオープン日です。広島・山口・島根に住む福島県からの避難者が対象です。「相」と表記のある日は対象者からの相談受付窓口の開設日です。